

平成 19 年度 第 4 回 男女共同参画懇話会 議事録

日 時 2008年3月26日(水)午後2時00分～午後3時50分

場 所 市役所 東館3階 政策審議室

出席委員 古賀、山本、石川、魚住、加藤、具、鈴木、都築、宮崎、三和、渡邊

欠席委員 米正

事務局 市民協働課長、市民協働課長補佐、樋口、野口

1. あいさつ

市長・事務局・会長古賀委員よりあいさつ。

2. 議題

(1) 部会報告

推進部会 米正部会長が欠席のため事務局より報告

今年度の部会の活動について

- ・男女共同参画標語募集の事業提案をしていただき、それに基づいて事業を実施した。入選作品の選考には、宮崎委員・米正部会長・山本副会長・古賀会長にご協力をいただいた。
- ・男女共同参画プラン策定記念フォーラムでは、魚住委員にはパネルディスカッションでコーディネーターとして出演いただき、他の委員の方にも参加という形でご協力をいただいた。
- ・あいち国際女性映画祭では、映画の選定、チラシ配布、チケット販売、夜間の部会打合せ会等、準備段階から多大なるご協力をいただき、当日もゲスト接待、チケットもぎり、チラシ配布、会場内誘導等様々な形で映画祭成功に向けてご尽力いただいた。
- ・男女共同参画啓発誌「シェイクハンド」作成については、誌面の企画、インタビュー実施、編集に携わっていただき、発行にご協力いただいた。

平成20年度の推進部会体制について

評価部会で審議した評価結果を基に、推進部会での事業提案等が必要。次年度も同じ推進部会体制を存続する。

評価部会 三和部会長より報告

評価方法について、事業を絞って実施してはどうかという事務局からの提案に対し、市側で各課の自己評定を実施し、事務局が各課評定をとりまとめて市としての評価を出した結果を基に、懇話会での評価を実施するという形で部会では合意した。

内部評価・外部評価手順

1. 各担当課が自己評価を出す。
2. 各担当課の自己評価を事務局がとりまとめて、市としての内部評価を事務局が出す。
3. 事務局が出した内部評価を基に、懇話会が外部評価を実施。

外部評価方法

評価は評価部会で審議し、全体会にその結果を諮り合意を得て最終決定とする。

内部評価・外部評価手順と外部評価方法について上記評価部会提案のとおりで合意。

意見交換

- ・なるべく早い時期に内部評価を出してほしい。始めは大ざっぱなものでもよい。
- ・名古屋市では、ある程度評価としてまとめられたものを各審議会委員へ送付している。その評価を見て委員が審議会で意見を述べ、それが次年度の事業に反映されるという形である。事業の計画段階で、今年度は何をどこまで実施するのか各課ごとに指標を設け、それに対してどのようにどこまで達成できたのかを把握した上で、評価を実施してはどうか。

(2) 事務局報告

別添平成 19 年度（市民協働課）男女共同参画事業報告・平成 20 年度（市民協働課）男女共同参画事業計画に基づき説明。

意見交換

- ・イラスト募集を、チラシを作り直し（例：イラストを大きくし、文字を少なくする。「漫画」というフレーズを加える。）標語募集と同様に小中学校向けにもPRしてはどうか。
- ・財源確保に向けて、国や県からの補助事業等はないか見逃さないようにアンテナをはってほしい。（現段階で、男女共同参画に対しての補助事業は大変少ない。）
- ・シェイクハンドは四半期ごと等今よりも頻繁に発行する必要があるのでは。発行回数や方法等は今後も推進部会の検討課題とし、とりあえず次年度は19年度どおりとする。

(3) その他

平成20年4月1日の人事異動により、市民部長後藤学、市民協働課長神谷巳代志、市民協働課長補佐加藤金吾、男女共同参画担当係長樋口進の異動を報告。

平成20年度 第1回男女共同参画懇話会 全体会開催日

市長の予定と会議室の空き状況を確認し、後日委員へ連絡する。